

# チェルムズフォードの風 in 2017

(1日目)

3月15日(水)9時、羽田空港に20名の生徒が一人の遅刻もなく集合しました。リーダーに大岩君、サブリーダーに杉山さんを指名し、円陣を組みリーダーの掛け声の下、皆でイギリス研修への気持ちを新たにしました。この日の羽田空港国際線ターミナルはなぜか大混雑！出国手続きの入り口は長蛇の列でした。何とか出国手続きを終え、搭乗手続



きまでの1時間の自由行動となりました。免税店を眺めたり、お水やお菓子、お土産を買ったり、Free Wi-Fi スポットを有効活用したり、皆それぞれに出発までの時間を過ごしました。11時10分搭乗開始。座席は案の定最後部座席。ちょっと狭苦しい席ながら、11時40分にANA211便はイギリスに向けて離陸しました。約12時間のフライト中、生徒は映画を見たり、ゲームをしたり、研修の予習をしたり、散歩？がてらキャビンアテンダントの方とお喋りしたり、それぞれに楽しんでいたようです。しかし、さすがに12時間は長い！ロシアの大地の広さを再認識しました。



現地時間15時15分ロンドンヒースロー空港到着。その後、恒例となりつつある厳しい入国審査を受けました。今年も質問責めに合う犠牲者数名。時間はかかりましたが、なんとか入国できました。入国審査のブースの近くで、具合の悪くなった旅行者の手当てに、

救急自転車<sup>①</sup>で駆けつけたドクター？を発見。空港内を自転車という発想に驚きました。空港の外に出ると、イギリスにしては珍しく、青空に太陽がまぶしい晴天。気温は18度！暖か〜い！でも朝は霧が立ち込め、寒かったそうです。これも晴れ女の橋本先生の威力でしょうか。現地の受け入



れスタッフの谷口さんと合流後、バスを待つまでの間、さっそくポンドを使って空港の売店で買い物を楽しむ生徒もいました。

バスでチェルムズフォードへ出発。バスの中で、谷口さんよりイギリス滞在中の生活について、レクチャーを受けました。高速の両脇には、イギリスの田園風景が広がり、日本とは違

う風景に感嘆の声を上げる生徒もいました。18時30分過ぎ、チェルムスフォードに到着！  
ホストファミリーの方々が出迎えてくれました。それぞれのホストファミリーと引き合わ  
されると、生徒達は疲れも吹き飛んだようで、嬉しそうなはにかんだ顔をして挨拶をして  
いました。その後、それぞれのお宅へと向かって行きました。今頃、ホストファミリー宅  
でたくさんの新しい体験をしていることと思います。明日から授業が始まります。今年は、  
学校がAESに変わったため、電車での通学となります。新しい体験ですが、去年よりも  
早起きをしなければなりません。明日の午後は市長訪問もあります。今夜はゆっくり休ん  
で、明日から頑張ってくださいと願います。